

◇ 言葉のパスを大切に

森田 博志(S58卒)

言葉は力だと思う。
 「甲子園の優勝を花だとすると、花は枝、枝は幹が支え、全体を支えているのは目に見えない根っこ。小さいことを確実にこなすことが、根っこづくり」
 今夏の全国高校野球選手権で沖繩勢初制覇と史上6校目の春夏連覇を達成した興南高校野球部。我喜屋優監督(60)の話しぶりが話題になった。
 「あいさつや人付き合い、協調性、毎日の練習は、嫌でも、逃げてでも追いかけてくる。必要なのは意識しながら慣れること。そうすると『友達』になれる」
 「散歩でたばこの吸い殻を見て見ないふりをする人は、『おれは関係ねえ』とかパーリングに回らない。誰が捨てたのでもいいから拾わないと、試合にならない」
 「朝食のみそ汁やゴーヤーのおいしさを感じ、作ってくれた人に感謝の気持ちをもって残さない。そういう小さなことを感じられる男は、大きな仕事をできる」
 こんな言い回しを駆使して、わかりやすく、厳しく指導している。

我喜屋監督は、まだ、沖繩がアメリカの統治下にあった1968年、興南高の主将として夏の甲子園で沖繩勢初のベスト4まで進んだ。卒業後、本土の社会人野球の名門へ入ったが、プロ予備軍の猛者揃い。北海道へ転勤になった。挫折も味わった。しかし、決して野球に適しているとは言えない環境での苦勞は、無駄にはならなかった。逆境と友達になれば、いずれは宝物になる。そんな考えが身に付いた。例えば、沖繩では夏の大会の前に長い梅雨がある。それでも、興南の選手は長靴を履き、カッパを着て外に出る。古いボールにビニールテープを巻いた球を使い、打撃練習。嫌なことから逃げることはない。

興南高の部員は130人。今夏の49代表校で最多だった。監督が寮に住み込んで指導しているとはいえ、一つにまとめるのは簡単な数ではない。部員一人ひとりが監督の言葉を理解して大事にしてきたからこそ、偉業に結びついた。

2007年、北海道から戻り、監督に就任した時はそうではなかった。母校は20年以上、甲子園出場から遠ざかっていた。寮は人の住むところとはいえず、用具入れは30年以上、掃除した形跡がなかった。野球の技術より教えることがいっぱいあった。朝の散歩を大事にするのは五感を研ぎ澄ますことが必要と思うから。小さいことに気づくと、大きな成果が出せる。普段から小さいことができないと、サインを見落としたり、カバーリングを怠るといのが持論だ。

甲子園で、エースの島袋は優勝が決まる瞬間まで派手なガッツポーズなどはみせなかった。クールな振る舞い、と話題を呼んだが、島袋は言った。「相手がいて自分たちも試合ができています。三振を奪った時にガッツポーズなどをしていたら、相手チームにも失礼になる。うれしいことはうれしいですが、気持ちを抑えていた」大舞台で、監督の教えを守り切った。



夏の終わり、いくつか修猷の練習試合をみた。試合後、その時の反省を生かし、実に効果的な練習が繰り返されていた。フォローは浅く広くではなく、深く近く。なぜ、声を出して、自分がいることをアピールしないのか……。もう、何年も言われていることだが、修猷には公立校としては贅沢な指導陣が揃っている。今は、先輩2人に福岡高で主将を務めた杉山先生。ちなみに、杉山先生は同期で、我々の時代は3年間、福岡は県内で無敵を誇っていた。今の東のような存在だった。
 ラグビーは集団で行う格闘技だ。ファイティングスピリットを大前提として、チームの中で自分の役割を考え、今、何をしようとしているのか、わかってもらうことも欠かせない。先生、キャプテン、仲間の声に耳を傾け、自分の思いをわかりやすく皆に伝える。言葉のパスを大切に、血の通ったチームであってほしい。

● 発行 / 修猷館ラグビー部OBクラブ
 事務局 / 松尾 邦雄 (S46卒)
 〒811-1347 福岡市南区野多目5-10-45

◇ 東京支部「新人歓迎会およびOB懇親会」のご報告

徳島 圭典(H10卒)

平成10年卒の徳島と申します。現在東京に勤務しております、縁あって修猷館ラグビー部OB会東京支部の幹事をやらせていただいております。諸先輩方がいらっしゃる中で、大変僥越ではございますが、先日東京にて開催されました「新人歓迎会およびOB・OG懇親会」のご報告をさせていただきます。

今年で4回目となります関東在住OB・OGによる「新人歓迎会およびOB・OG懇親会」は7月16日(金)18:30~20:30、場所は学士会館にて開催されました。今年度は60歳以上9名、社会人37名、学生16名に参加いただき、また、福岡からは岡本圭吾顧問(前監督)と渡邊康宏新監督をお迎えし、その他来賓として福岡高校ラグビー部OBにも参加いただき、総勢71名にて盛大に行いました。

昭和20年卒の大先輩から平成22年卒の若手まで多岐にわたる世代のOB・OGが一齐に集い、親睦を深めることができました。そんな中、本会では新人の自己紹介や渡邊新監督からの花園出場に向けた決意表明が行われ、また女子マネージャー会の報告や10校ラグビーフェスティバルのレポートも行われました。全国各地の公立伝統校が集う10校ラグビーフェスティバルには今年も参加しており、10月30日に修猷館ラグビー部OBチームとして六光星のジャージを着て出場予定でございます。10校ラグビーもOBの懇親を深めるいい機会であり、これからも参加を続けていく予定でございます。

今後東京支部では、引き続き「新人歓迎会およびOB・OG懇親会」の実施はもちろん、縦・横のつながりをより強化すべく学生の就職活動支援等も行って参りたいと考えております。福岡に負けなくらいにOB会を盛り上げ、学生が東京に出てきた際に「修猷館ラグビー部OB・OGでよかった」と思える体制・雰囲気作りに取り組んでいく所存でございます。

最後になりましたが、本会の開催・運営にご協力いただきました多くのOB・OGの皆様はこの場を借りて深く御礼申し上げます。以上簡単ではございましたが、「新人歓迎会およびOB・OG懇親会」のご報告とさせていただきます。

.....事務局だより.....

いよいよ今年度の花園予選が始まります。今年は何十年かぶりに福岡県の代表が花園に二校出場します。ここ十数年来、修猷は福岡県のベスト16かベスト8以内に入っております決勝にも何度か駒を進めて、「もしずっと福岡県が2校出場していれば修猷も何度か花園にいらっているはずやん、たいがい大阪の第三代表ば減らして福岡にまわさない」などと、勝手な事を考えている次第であります。

あらゆるスポーツの勝者の弁に必ず「皆さんの応援を自分の力に変えることができこの栄誉を手にする事ができました」というのがあります。周りからの心理的影響がプレーヤーにとんでもない事をひょっとしたら起こさせるかもしれません。OBはじめ全ての修猷館ラグビーの支えとなっている皆さん、現役諸君にく叱咤激励、煽て、念力、霊力、超能力etc)ありとあらゆるものを送って美酒を飲まさせてもらおうじゃありませんか。

来年、一月二日恒例の初蹴りを開催いたします。ヤング、オールドのOB戦を実施したいと思いますのでぜひマイジャージで参加してください

修猷館ラグビーOBクラブ

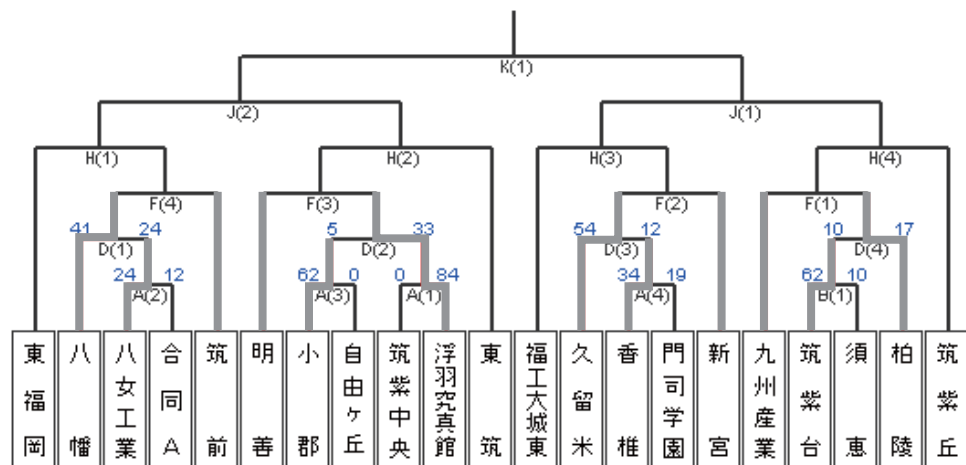
会報 平成22年10月号

修猷館ラグビー部 公式ホームページ
 URL <http://shuyukan-rugby.com/>

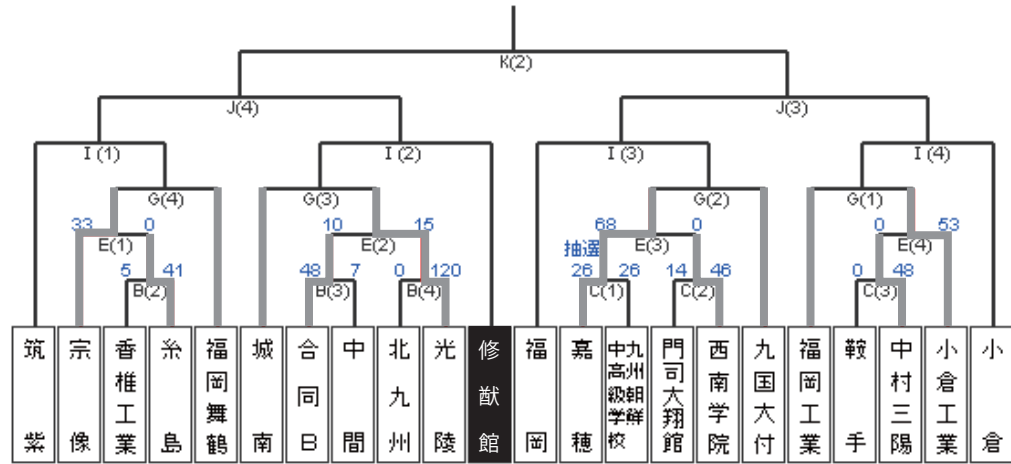
目指せ!花園!!

—第90回全国高等学校大会福岡県予選大会—

【第一地区】



【第二地区】



福岡第二地区 準々決勝
 10月31日(日)
 12:15キックオフ
 於:春日公園球技場

福岡第二地区 準決勝
 11月7日(日)
 15:00キックオフ
 於:春日公園球技場

福岡第二地区 決勝
 11月13日(土)
 12:30キックオフ
 於:レベルファイブスタジアム
 (旧:東平尾公園博多の森球技場)

※平成22年度年会費の納入にご協力をお願いいたします。(「値上げ」させていただきました)
 ★年会費 7,000円(学生 3,000円、70歳以上 5,000円)
 ///西日本シティ銀行 西新町支店 普通1336258 修猷館ラグビーOBクラブ///

全国大会予選へ向けての決意表明

私はラグビーを始めて9年になりますが、今ほど燃えている時期はありません。チームメート全員を何とか花園にひっぱっていきたくと思っています。今、私はフランカーをやっていますが、今のFWはみんな高い意識レベルにあります。まずはFWでライバルの筑紫を絶対にやっつけて、ステップを登りつめたいと思っています。

キャプテン 古城

予選の組み合わせが決まった時は思わず万歳をしてしまいました。でもすぐそのあと、そんなじゃいけないと思いました。予選を勝ち抜くためには筑紫、福高、小倉を撃破しなければならない、そのために今までに積み上げてきたものを残りの時間でもっともっと進化させていきたい、ワールドユース予選会の伏見工業戦がいい刺激になっていて、私はキチガイになって敵にぶちあたります。

FWリーダー 田中

下級生が多いバック스에コミュニケーションが不足していると思っています。それを克服するためにはまずは自分が精一杯の声を出し、プレーでやってみせていきたいと思っています。自分が中心になって若いバックス陣を引っ張ります。筑紫には絶対負けられない!

BKリーダー 吉永

声が小さいと思います。特にバックスは、みんな大きな声をだして!

修猷のラグビーはなりふりかまわず相手に立ち向かう勇気がほんとにかっこいいと思います。みんな気持ちを一つにして、ピシシタックルを決めて、みんなの夢である花園の切符をつかんでほしいと思っています。

マネージャー 手嶋

◇ 修猷館ラグビー部夏合宿レポート

松尾 真典(S52卒)

8月9日(月)～12日(木)の4日間、鹿児島さつま町「かぐや姫グラウンド」にて恒例の夏合宿が行われました。

今年は月曜日からの合宿で4日間ともウィークデイとなりましたが、何とか9、10日の2日間休みを取り夏合宿視察に行き参りました。

初日。現役諸君は朝7:30に学校を出発し、昼過ぎにさつま町の宿舎『福田荘』へ到着。昼食後14:00より練習開始。雨が降ったり止んだり、それほど暑さを感じることもない天気、鹿児島玉龍、九州学院との練習試合を行いました。(試合結果についてはマネージャー日記をご覧ください。)

「かぐや姫グラウンド」は天然芝グラウンド2面、土グラウンド1面の計3面のグラウンドを有し、年々この時期に夏合宿に参加する学校が増えています。しかも、この住所は薩摩郡さつま町虎居(トライ)!まさにラグビーに最適の地であります!

私も現役諸君の宿舎近くの旅館に宿泊しゆっくりと温泉につかり、エネルギー補給(大麦とさつまいもが主成分)し明日の視察に備えました。(少々エネルギー補給過多?)

2日目。早朝より練習開始。加治木工との合同練習、練習試合をこなし、仕上げは全員裸足で『館歌』を唄いながら芝のグラウンドを1周して終了～。

午後からの練習には今年からFWコーチとして指導をしている九電の山本英児君(h10年卒)が駆けつけ、熱の入った練習となりました。

練習試合は都城工、長崎北陽台、鹿児島玉龍、福岡工と対戦。途中より大雨となりましたが無事終了。

私も翌日からの仕事のため福岡への帰路につきました。

3・4日目とも雨にたたられた合宿となったとのことでしたが、その分暑さは凌げたようです。多くのチームとの練習試合をこなし、有意義な合宿となったとのこと。

何よりも大きな怪我をする者もなく無事終了できたことはよかった!

岡本先生、渡邊先生、杉山先生4日間ご苦勞様でした!



◇ 鹿児島夏合宿 マネージャー日記

合宿 1日目 8月9日 inかぐや姫G 記録者:中村 友紀

<試合結果>

修猷館A 12 - 5 玉龍A (25分ハーフ1本)

修猷館A 5 - 7 九州学院A (25分ハーフ1本)

修猷館B 24 - 5 九州学院B (25分ハーフ1本)

修猷館C 7 - 0 九州学院C (25分ハーフ1本)

初日はバスで5時間かけて鹿児島についた。午後からの練習試合では、2年BKセンター川上乃幹の足首負傷により病院に行った。そんなに大ケガではなかったので良かった。九学との試合では負けてしまい悔しかった。初日のご飯は1・2・3年生ともにきつそうだった。夜には1年生の湯川が軽い脳震盪による吐き気で病院に行った。初日から人が出て不安だった。

合宿 2日目 8月10日 inかぐや姫G 記録者:武知 通

<試合結果>

修猷館A 26 - 0 加治木工A (25分ハーフ1本)

修猷館A 10 - 0 都城工業A (25分ハーフ1本)

修猷館A 0 - 12 長崎北陽台A (25分ハーフ1本)

修猷館B 26 - 5 玉龍B (25分ハーフ1本)

修猷館1年 0 - 5 福岡工1年 (25分ハーフ1本)

今日は北陽台との試合に負けてしまい悔しかった。雨がヒドイ中の試合で、Aの試合の後にFWはコーチの山本さん(修猷ラグビー部OB)の練習がきつそうだった。マネージャーも二手に分かれて行動して大変だった。福工も来ていて、福工の先生が「姉妹校の修猷を追いかけてきたよ～」と言っていておもしろかった。

合宿 3日目 8月11日 inかぐや姫G 記録者:梶原 明日香

<試合結果>

修猷館A 7 - 0 鹿児島工A (25分ハーフ1本)

修猷館A 7 - 19 長崎北陽台A (25分ハーフ1本)

修猷館B 17 - 5 東筑B (25分ハーフ1本)

修猷館1年 0 - 12 鹿児島工1年 (25分ハーフ1本)

3日目は山本英治コーチの練習がきつそうでしたが、あんな練習をしていたら強くなりそうだった。そして午後の試合では、吉永樹の脳震盪での退場と古城智也の頭のきずにより病院に行った。初めての重度の脳震盪を目の当たりにしたので心配した。でもエース川上乃幹が復活したので良かった。

合宿 4日目 8月12日 inかぐや姫G 記録者:霜田 桃子

<試合結果>

修猷館A 12 - 7 名護A (25分ハーフ1本)

修猷館A 0 - 10 九州学院A (25分ハーフ1本)

合宿最終日。
この日は昨日ケガしたキャプテン古城智也とBKリーダー吉永樹が復活した!!!

名護に勝ったけど、去年のように最終日に北陽台にリベンジを果たしたかったけど、試合がなかった。
スイカ割りは岡本先生が、頭が割れた古城さんに割れと言ったので、古城さんが割った(笑)

みんなスイカを食べて幸せそうだった♡
本当に3泊4日おつかれさまでした。